

みんなで楽しくスポーツを

No. **264** 2011年6月



スーパー讃岐っ子育成事業
[(4/23) まんのう町農村環境改善センター]



第3回香南ししまるスポーツクラブ杯全国シニア
パドルテニス大会 [(4/30) 香川総合体育館]

100人に100通りのスポーツ



2011JFL ホーム開幕 [(5.3) 県営サッカー場]
〈カマタマーレ讃岐 VS 横河武蔵野FC〉



- スポーツのすすめ
カマタマーレ讃岐
監督 北野 誠
- スポーツリーダーバンク登録指導者の声
生駒幸子、橋本英輔
- わが町のスポーツ自慢
土庄町、琴平町
- かがわのスポーツ・インフォメーション
- 運動遊び(アクティブチャイルドプログラム)

香川県教育委員会

スポーツのすすめ

挑 戦



カマタマーレ讃岐

監督 北野 誠

私自身の歩んできたサッカー人生は、挑戦の連続でした。地元の勝賀中学校を卒業すると「日本一になりたい」という思いだけで、地元高校からの誘いを断り、当時、名将と言われた古沼貞雄監督を慕って、全国から有力選手が集まる高校サッカーの強豪・帝京高校（東京）に進学しました。1年生だけで部員は約百人。「香川ってサッカーは盛んなの？」と言われることが、ものすごく悔しかった。練習から常に全力を出し切り、認められたいという気持ちで練習しました。最初は見向きもされませんでした。与えられたチャンスで結果を出し、試合に出られるようになりました。そして2年生で出場した全国高校サッカー選手権大会では優勝することができました。

卒業後の1986年、当時の日本サッカーリーグ一部の日立製作所サッカー部（現柏レイソル）に入部。1993年からは教育研究社FC京都パープルサンガ（現京都サンガF.C）に移籍しました。現役引退後は京都パープルサンガで強化部スカウト担当、ジュニアユースコーチ、同監督を務め、2005年、ロッソ熊本（現ロアッソ熊本）のヘッドコーチに就任しチームのJ2昇格に貢献し、2009年シーズンはロアッソ熊本の監督となり、昨年カマタマーレ讃岐の監督に就任しました。

カマタマーレ讃岐から一昨年の十一月に監督就任の依頼を受けました。故郷のチームとして、普段から気にかけてはいましたが、Jリーグ入りを目指しながらも、JFLの壁に阻まれていました。「プロの監督としてサッカーに専念できるのか？」随分悩みました。決断したのは一緒にボールを蹴った鬼無小学校、勝賀中学校の仲間の「お前がやらないとカマタマーレ讃岐がなくなるかもしれない。みんなで応援するから帰ってこいよ。」との後押しがあったからです。監督に就任後、選手には勝利にこだわらないうまくないチームは、闘う集団に生まれ変わりました。

昨シーズンはとにかく昇格させるために、自分のやりたいスタイルを封印しました。結果にこだわり、昇格をかけた地域決勝大会だけを考えると、一年間チームを作りました、目標はJFL昇格。それならば、内容よりも結果を重視するサッカーを選択しました。この戦い方をすればありませんでした。決勝大会の一次リーグ、決勝ラウンドともに2勝1PK勝。6試合負けなしで優勝し、JFL昇格を決めました。「絶対に勝たなければならぬ」。クラブだけでなく、私にとっても必勝の覚悟で臨んだ一年間でした。出身地だからそのプレッシャーがあったし、ここで失敗したら、もう戻ってこれない。その重圧があったので本当に苦しかったです。もちろんプロの監督として、苦しいのは当たり前で、結果を出さないといけません。サッカーを続けてきて、日本中に多くの友人を得ることが出来たし、昨年四月には地元友人たちが、私の後援会「讃岐鬼誠会」を結成してくれました。27年ぶりにもどった故郷で温かく迎えてくれたことが心の支えになっていきます。試合会場でも鬼誠会の、のぼりがたなびいており、本当に心強く感謝しています。

今シーズン、カマタマーレが参戦する日本フットボールリーグ（JFL）は初の全国リーグ、年間33試合の長丁場を戦います。香川のサポーターの皆さんに楽しんでもらうためには、勝つことだと思います。そのために今シーズンは攻撃的に点を取らなければならぬし、ゴール前の攻防を増やしたいと思っています。人が流動的に動く、魅力的で見えてワクワクするサッカーをお見せしたいと考えています。

カマタマーレ讃岐の目標は、Jリーグ参入です。Jリーグの徳島や愛媛、岡山とダービーマッチが出来れば、全国的に香川県をアピール出来るし、盛り上がりと思っています。支援者の皆さん、フロント、故郷の仲間、香川県のサポーターの皆さんの夢をかなえたいと思っています。

カマタマーレ讃岐の新たな挑戦に、これまで経験してきたこと全てをぶつけます。

是非、試合会場に足を運んでカマタマーレ讃岐に力を下さい。

スポーツリーダーバンク登録指導者の声

明日に向かって



体操指導者
観音寺市 生駒 幸子

東日本の大震災は、多くの人が犠牲となり、そこに住んでいる人々の生活のすべてを破壊し、大切な人を奪いました。

私は・・・と言えば、子供たちとダンスをしたり、人生の先輩方と健康体操を楽しんだり、又、ボランティアのストレッチ体操では、運動の他にゲーム的な要素を取り入れ、大声で笑いながらの健康づくりをしたりと、いつもと変わらぬ日常に後ろめたい複雑な感情にかられています。しかし、今の私に出来ることは、そう多くはありません。目前に迫っている23回目の発表会を、好きな子供たちやダンスの仲間と、無事に終わらせねばなりません。そんな私の心を察してか、はたまた偶然かは解りませんが、息子がボランティア活動の為に東北に足を運んでくれたのを、数日前に知りました。その行動力と若さに嫉妬を覚えなが

ら、私は私なりに「健全な肉体に健全な精神が宿る」ことを目指し、頑張りたいと思います。

たかがラジオ体操 されどラジオ体操



レクリエーション指導者
小豆島町 橋本 英輔

新緑に包まれた朝の野山を見ると清々しさと活力が湧き出る思いがします。生涯スポーツ養成講座に3年間、3回ほど通わせてもらいました。毎回の講義あるいは実技の数々がとても楽しく、新鮮なもので、参加回数を重ねる度に何か地域のために役立つことがないかと思いましたが、いかにせんご当地小豆島は年配者ばかりです。

ゴルフ或いはゲートボール等は既にくつつかのクラブがあります。受講したスポーツの中で興味をもつものも有りましたが最寄に適当な施設が無く実行するのはチト難しい。

あれこれ考えている頃、お隣の奥さんがラジオ体操をしたいのだが一人では続かないので・・・とい

う話を聞きました。それでは隣近所の人とやってみようか・・・ということが始まりました。

ラジオ体操は全国津々浦々何処でもやっているし、別に珍しくもないので細々とやり始めました。時間はラジオ放送の朝6時半は少々早いので7時から録音したテープで始めた。ところがやり始めてから日を追うごとに参加者が増えだし、たまたま近くに400m程の広場があったものですから、55歳〜88歳までの24人ほどが日曜、雨の日を除く毎日、それこそ真剣にオイチニー、オイチニーとやっています。

やり始めてから思いついたのはラジオ体操だけでは飽きてくる、朝の忙しい時間帯なので、短い時間で何か併せてできるものはないかと考えたところ、養成講座でやった川田礼子先生のアイスブレーキングに思いつき、やってみると大好評で毎週土曜日に種目を変えつつ、やっています。

ラジオ体操が日本で始まってからたしか昨年100周年を迎え、今年の5月7日に現在の第一体操の形が出来て60周年だそうです。

私たちのラジオタイムクラブもかれこれ2年半を迎えました。

☆みんなが主役、☆費用をかけない、☆誰でも参加できる、☆DIY (Do it Yourself) をモットーに

今ではラジオ体操を核に色々なゲーム等を添えて進化しています。最近ではラジオ体操の後に認定音楽療法士 野方国絵先生の〈誤嚥(誤飲)による肺炎を防ぐ歌(日の丸の旗)を歌いながらアイスブレーキングの肩たたき〉をやっています。会員の皆さんは100年の歴史を持つラジオ体操の効果を認識、実感しています。

会員の皆さんの協力、真剣な熱意に世話役の私も本当にやりがいを感じています。



生涯スポーツ指導者養成講座はスポーツリーダー育成の場となっています。

わが町のスポーツ自慢

土庄町

『土庄町フットサル大会』

土庄町では、平成11年に完成した土庄町総合会館が地域のスポーツ活動の場として広く浸透しており、年間約50,000人が利用しています。ホールでのバレーボールやバドミントンなどの他、平成16年度に設置されたトレーニングルームも年間約5,500人が利用しています。その中で近年、町内のスポーツで最も関心を集めているのがフットサルで、数多くの団体が総合会館を使って練習や試合を行っています。

フットサルとは、世界各地でルールや名称が様々だったミニサッカーを、FIFAがルールの統一を始め、1989年に初の世界大会を開催し、1994年より競技名をフットサルとしたものです。必要な用具も少なく、競技者はゴールキーパーを含めて5人以下で、気軽に行えるスポーツという点もあり、我が国においても急速に普及しています。

地域住民の人々のニーズに応えるべく、平成16年度に第1回土庄町フットサル大会を開催して以来、年々参加者も増加し、昨年度の第7回大会では小学生から50歳

代まで約300人が参加して汗を流しました。サッカー経験者だけでなく、地域の青年団や職場の同僚などで参加するチームも多くみられます。また、多くの希望の声により平成21年度からは女性の部も同日に開催しており、新たな生涯スポーツとして男女を問わず幅広い年齢の人々が楽しんでいきます。

大会参加者から、「家族の会話が增えた」、「交友関係が広がった」、「目標となる大会があつて嬉しい」などの声をいただき、町としても重要な生涯スポーツイベントの一つとして、今後も喜んでいただけるよう努めていきたいと考えています。

連絡先 土庄町教育委員会生涯学習課
電話 0879-6217013
電話 0879-6210387



〔土庄町フットサル大会〕

琴平町

『校区対抗ドッジボール大会』

琴平町では、毎年3月下旬に琴平町子ども会育成連絡協議会の主催で「校区対抗ドッジボール大会」を開催しています。参加対象は町内3小学校5、6年生の希望者で、琴平中学校の体育館で対抗戦を行います。

この大会の目的は中学校入学を目前に控えた6年生が競技の中でこれからのいっしょに中学校生活を送る他の小学校の児童と交流し、入学前にたくさんの友達をつくつてもらふこととドッジボールを通じて相手を思いやる気持ちを今以上に持つてもらふことにあります。

したがって、勝敗にこだわるよりも交流を重視するために、チーム編成も学年、性別を混合とし、力がある程度均等になるようにし、開会式で趣旨を説明しています。子どもたちはすぐに理解してくれ、楽しく競技してくれれます。例えば、6年生の男子が女子や5年生を狙うときは思いやりをもって軽く投げたり、試合を待っている子どもたちが他校のチームにも温かい声援を送る姿も見受けられます。他にも交流ができています。

感じられる場面が多々あります。また、各学校の先生方や保護者等も多数応援に来てくれ、それらの方々の交流の場にもなっています。

連絡先 琴平町教育委員会生涯教育課
電話 0877-7516716
電話 0877-7514120



〔校区対抗ドッジボール大会〕

かがわのスポーツ・レクリエーション

第22回県民スポーツ・レクリエーション祭を開催します!!

だれもが気軽に、それぞれの年齢や体力、目的にあわせてスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、これを契機に、県民の皆さんが健康で豊かなスポーツライフを営んでくださることを目的として、今年も県民スポレク祭を開催します。



《ふれあいスポレク広場》

10月30日(日)に瀬戸大橋記念公園で行われる自由参加の体験コーナーです。
3B体操、健康体操、スポーツチャンバラ、キンボールスポーツ、スナッグゴルフ、竹とんぼづくり、釜揚げうどんづくり、障害者スポーツ体験、ニュースポーツ体験、体力テスト、健康相談など

《レクリエーション大会》

10月30日(日)に瀬戸大橋記念公園とその周辺で行われるレクリエーション3種目です。当日申込も受け付けます。
オリエンテーリング、ウォークラリー、ウォーキング

《参加申込》

スポーツ大会、レクリエーション大会は、要項に従ってそれぞれの主管団体へお申込ください。実施要項及び参加申込書は、7月頃、県立体育施設や各市町教育委員会などに配布の予定です。また、「かがわスポーツ情報ネット」ホームページからもダウンロードできるようになります。

なお、レクリエーション大会は当日申込も受け付けます。ふれあいスポレク広場は、誰でも自由に参加できます。また、「讃岐っ子チャレンジ大会」も同時開催

《スポーツ大会》

県民スポレク月間に、県内各地で開催される種目別の大会です。(予定)

種目名	会場	期日
1 親子バドミントン	坂出市立体育館	9/3(土)
2 インディアカ	飯山総合運動公園体育館	
3 実年者バレーボール	坂出市立体育館(他)	
4 ソフトボール(壮年、女子)	トクヤマ坂出グラウンド 坂出市林田運動公園	
5 年齢別ラージボール卓球	三豊市高瀬町総合体育館	9/4(日)
6 パドルテニス	高松市牟礼総合体育館	
7 ホッケー	三菱化学人工芝グラウンド	
8 ボウリング	太洋ボウル	
9 ペタンク	丸亀総合運動公園多目的広場	
10 マスターズ陸上競技	高松市立屋島陸上競技場	9/11(日)
11 ソフトバレーボール	県立大川体育館・白鳥中央公園体育館 県立大川体育館	9/25(日)
12 ゲートボール	丸亀総合運動公園多目的広場	9/17(土)
13 ターゲット・バードゴルフ	瀬戸大橋記念公園	9/18(日)
14 家庭婦人バレーボール	県立体育館	9/23(金)
15 サッカー	瀬戸大橋記念公園球場	9/24(土)
16 バウンドテニス	観音寺市立総合体育館	9/25(日)
17 スポーツチャンバラ	善通寺市民体育館	10/2(日)
18 キンボールスポーツ	高松市香川町総合体育館	10/16(日)
19 クレー射撃	高松国際射撃場	10/30(日)
20 男女綱引	高松丸亀町荅番街3町ドーム広場	
21 マウンテンバイク	未定	未定

《詳しくは》

県教育委員会事務局 保健体育課 生涯スポーツ担当まで
TEL 087-832-3762 FAX 087-806-0235
かがわスポーツ情報ネット <http://www.pref.kagawa.jp/sportsnet/>



スポレク「エコとちぎ」2011
「とちまるくん」

第24回 全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク「エコとちぎ」2011開催 11/5±-8火

全国スポーツ・レクリエーション祭とは、勝敗を「競う」のではなく、誰もが年齢や体力にあわせて気軽に楽しみながら、スポーツやレクリエーション活動を通して地域や世代の枠を越え、交流を広げようと始まった、みんなの手で創る生涯スポーツの一大祭典です。

今年は「環境立県栃木」の全市町を舞台に種目別大会が開催されます。

※開催される種目別大会には、各主管団体の推薦による参加者が参加する「都道府県代表種目」と、どなたでも自由に参加できる「フリー参加種目」があります。フリー参加種目：ウォークラリー、ドッジボール、フライングディスク、キンボール、ティールボール、太極拳、スポーツチャンバラ、ユニカール、ペタンク、3B体操

とちぎ 栃木でいっしょに楽しむ

かがわのスポーツ・インフォメーション

第六十回

香川県青年大会

県内の勤労青年のために

この大会は、日頃から地域で様々なスポーツや文化活動などに取り組んでいる勤労青年たちが集まり、日頃の活動の成果を発表する場です。

また、参加者それぞれがその技術と成果を競い合うことにより、青年同士の友好・連帯を深め、これを通して健全な郷土社会の建設に寄与することをめざし開催するものです。

たくさんの方々のご参加と応援をお願いいたします。

主催 香川県連合青年会

香川県教育委員会

「参加資格」

一 昭和五十一年四月一日以降に出生した者

二 平成二十三年五月一日から引き続き香川県内に住民登録のある者

※学生の参加条件など、競技種目によっては参加資格が一部異なります。詳細は、香川県青年大会基準要項によりご確認下さい。



※写真は昨年の模様

【文化の部】

(日程) 平成二十三年九月四日(日)

(会場) 県内各会場

(種目) 演劇、人形劇、合唱、郷土芸能、写真展、生活文化展、意見発表

【体育の部】

(日程) 平成二十三年九月四日(日)

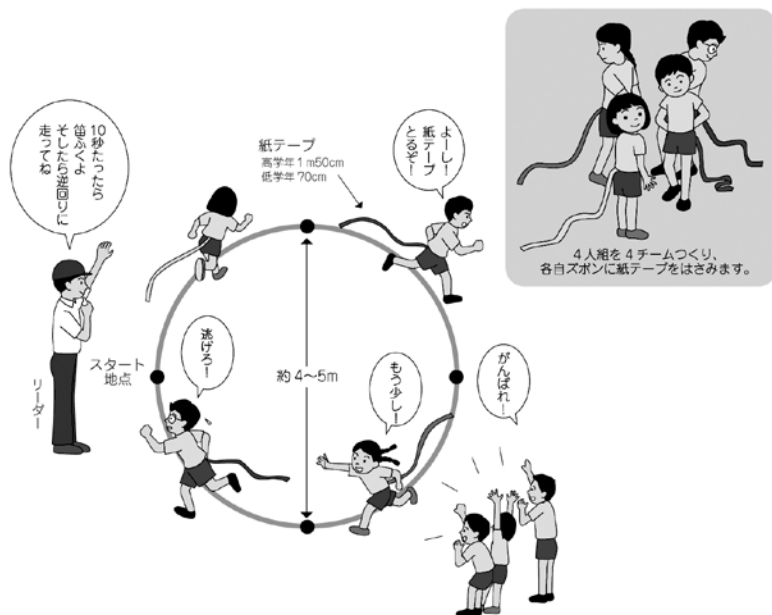
(会場) 県内各会場

(種目) バレーボール、バスケットボール、軟式野球、バドミントン、卓球、柔道、剣道、ボウリング、フットサル

※本大会の成績に基づいて、全国青年大会への派遣チーム・参加者等が決定されます。

かがわのスポーツ・インフォメーション

追って、追われて！



【分析】「追って、追われて！」

このプログラムは、プログラム内容から見ると円周上での追いかけっこ形式の遊びですが、制限時間(5秒～10秒)が経過すると方向が逆になることで、追っている人と追われている人が逆転するところに特徴があります。このゲームの面白さは、相手のからだにタッチするのではなく、紙テープを腰につけることで動きのなかで紙テープを捕まえることの難しさがあります。また、制限時間の間にもう少しで捕まえられそうなときに、逆方向になることで、一転、捕まえられる危機にさらされるスリルが面白さの一つとなっています。(子どもの発達段階に応じた体力向上プログラムの普及啓発(財団法人日本体育協会)より)

かがわのスポーツ・インフォメーション

平成23年度 生涯スポーツ指導者養成講座

この講座は、スポーツに関する理論と実技についての研修を深め、県民のスポーツニーズに適切に対応できる指導者の育成をめざしています。

スポーツに興味があり、スポーツ指導者を志す方々の参加を募っています。また、公益財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー資格の取得が可能です。(条件4回～6回の講義をすべて受講・認定試験に合格・18歳以上・テキスト代有料)



(昨年度の一コマ：キンボール)

〈主催〉香川県教育委員会
 〈受講料〉無料
 〈申込・問合せ先〉香川県教育委員会事務局保健体育課
 スポーツグループ ☎087-832-3762 (直通)

回	日時	場所	内容
1	6月26日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(実技) キンボール/健康体操
2	7月10日(日) 9:30～15:30	五色台少年自然センター	(実技) 野外活動
3	9月4日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(実技) 救急法/正しいテーピング法
4	9月18日(日) 9:30～16:30	高松テルサ	(講義) 文化としてのスポーツ* 地域におけるスポーツ* スポーツ指導者に必要な医学的知識 I
5	10月16日(日) 9:30～15:00	高松テルサ	(講義) 指導者の役割 I トレーニング論 I・スポーツと栄養
6	11月20日(日) 9:30～15:00	高松テルサ	(講義) ジュニア期のスポーツ・指導計画と安全管理 安全と保障 (資格認定試験は 15:00～16:00)

*は総合型地域スポーツクラブ研修会を兼ねる。

総合型地域スポーツクラブ 「みんなでスポーツさかいで」 会長 入口 邦子

坂出市は、香川県のほぼ中心部に位置し、北には多島美を誇る瀬戸内海が広がっています。

また本市には文化遺産が点在しており、さらには歴史上の多くの偉人に縁があります。そこで「古(いにしえ)」に目をやり、郷土の先人に感謝し市民が誇れる「古のローマのまち坂出」を提唱し、客(まろろ)が訪れやすいまちづくりを目指しています。そんな街の中で、平成21年11月5日に総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が設立され、平成23年2月20日に総合型地域スポーツクラブ「みんなでスポーツさかいで」が正式に設立されました。

「みんなでスポーツさかいで」では、アウトドアスポーツの「歩く」とインドアスポーツの「カロリリング」を中心とし「いつでも・どこでも・だれでもが・いつまでも」を基本としたスポーツに親しめるクラブづくりを目指しています。現在会員は、150名を超え、活動内容として、ウォーキングやハイキング、野外活動などを毎月1回開催し、また、カロリリング教室を毎週1回開催しています。

昨年8月には、瀬戸内国際芸術祭開催中に観光船をチャーターし、犬島・男木島へのハイキングを実施しました。普段、なかなか行けない瀬戸内海の島々をめぐる、自然の風景やアートを堪能し、参加者からはとても好評でした。

また、カロリリングでは、県外の総合型地域スポーツクラブとの交流を重ねる中で、会員相互の交流も深めております。

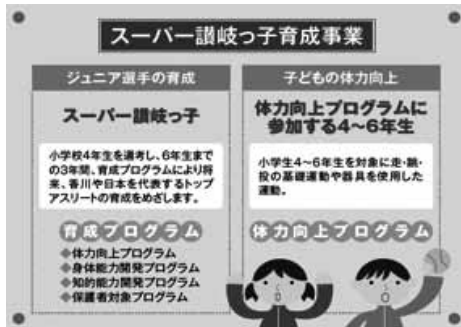
まだクラブは立ち上がったばかりではありますが、坂出市教育委員会や坂出市体育協会からの支援をいただき、また会員の皆さまのニーズに少しでもお答え出来るように「みんな」で一緒に頑張っ行ってみたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。



「みんなでスポーツさかいで」事務局
 坂出市久米町1-18-20
 坂出市教育委員会体育課内
 TEL 0877-4415025
 0877-4414566
 FAX 0877-4414566

かがわのスポーツ・インフォメーション

めざせ！未来のトップアスリート！ 平成22年度スーパー讃岐っ子育成事業活動報告



スーパー讃岐っ子育成プログラム

平成22年度は、424名の応募者から選考された、35名の2期生を加えて、計67名での活動となりました。

2日目となる1期生は、クロストレーニングを兼ねた競技体験を中心に18回、2期生は身体やコミュニケーションの基礎能力を伸ばさせることを中心に12回、育成プログラムを受講しました。

現在、スポーツ少年団などで活動している競技やプログラムで体験した競技から、自分の適性にあった競技を見つけ、県や日本を代表するトップアスリートをめざして、活動を継続していきます。

体力向上プログラム

226名の応募者から抽選で選ばれた100名を対象に、走・跳・投の基礎動作を中心とした、計5回のプログラムを実施しました。

各競技の専門の指導者や、プロスポーツ選手から実技を学んだり、マイスポーツ発見プログラムではこれまで体験したことのない競技を体験したりと、家庭や学校では学ぶことのできない経験ができたようです。

平成22年度スケジュール

1期生（小学校5年生）		
月日	会場	内容
4	10 県立体育館	コミュニケーションゲーム 事業説明
	24 県立体育館	コミュニケーションスキル 保護者プログラム
5	8 県立体育館	走動作基礎
	22 県立体育館	コーディネーショントレーニング
6	6 県立丸亀競技場	日本陸上競技選手権大会 観戦
	19 四国学院大学	知的プログラム、測定会 保護者プログラム
7	10 府中瀬カヌー研修センター	カヌー競技体験
	24 県立総合水泳プール	飛込競技体験
10	23 県立丸亀競技場	陸上競技体験
		バスケットボール競技 体験
11	13 高松市総合体育館	コミュニケーションスキル コーディネーショントレーニング
	27 高松市総合体育館	コミュニケーションスキル コーディネーショントレーニング
12	11 高松市総合体育館	体操競技体験
	25 高松市西部運動センター	バドミントン競技体験
1	8 高松市総合体育館	bjリーグ観戦
	22 高松市香川総合体育館	ハンドボール競技体験 保護者プログラム
2	12 ヴィラ調峰アイスアリーナ	アイススケート競技体験
	26 高松市総合体育館	測定会 保護者プログラム
3	5 高松市西部運動センター	野球（ソフトボール） 競技体験



2期生（小学校4年生）

月日	会場	内容
7	31 高松市香川総合体育館	第2次選考会
10	16 香川県社会福祉センター	認定証交付式
	23 高松市香川総合体育館	コミュニケーションスキル コーディネーショントレーニング
11	20 丸亀市総合スポーツセンター	マイスポーツ発見プログラム
	27 高松市総合体育館	コミュニケーションスキル コーディネーショントレーニング
12	11 高松市総合体育館	体操基礎
	25 多度津町立豊原小学校	走動作基礎 I
1	8 高松市香川総合体育館	投動作基礎 保護者プログラム
	22 四国学院大学	知的プログラム、測定会 保護者プログラム
2	5 県立丸亀競技場	ランニング教室、感動体験 （トップアスリートふれあい）
	26 高松市総合体育館	測定会 保護者プログラム
3	5 県立丸亀競技場	走動作基礎 II

平成22年度スケジュール

月日	会場	内容
10	9 県立丸亀競技場	走動作基礎（香川陸上競技協会）
11	7 県立丸亀競技場	投動作基礎（香川オリympicガイナース）
	20 丸亀市総合スポーツセンター	マイスポーツ発見プログラム
12	12 県立丸亀競技場	球技（サッカー）、保護者プログラム（栄養について） （カマタマール讃岐、漆原教授）
1	8 県立丸亀競技場	跳動作基礎（香川陸上競技協会）

集まれ！未来のトップアスリート！ 平成23年度スーパー讃岐っ子募集について

スーパー讃岐っ子育成プログラム

- ◎応募資格
香川県内在住の小学4年生
ただし、体力テスト総合評価がAかBの者に限る
- ◎募集期間
平成23年6月6日～6月20日（各小学校へ提出）
- ◎選考について
 - ・第1次選考 書類審査（100名程度を選考）
 - ・第2次選考 実技選考（30名程度を選考）
（期 日）平成23年7月23日
（会 場）丸亀市民体育館

体力向上プログラム

- ◎応募資格
香川県内在住の小学4～6年生
※4年生は、スーパー讃岐っ子の選考に関係なく応募できます
- ◎募集人数
150名（応募者多数の場合は抽選）
- ◎募集期間
7月中旬～8月上旬（予定）
- ◎日程および回数（会場：香川県立丸亀競技場 他）
平成23年9月～平成24年1月まで
各月1回（計5回）を予定

募集要項および申し込み用紙は、各小学校を通じて配付します。
詳しい内容や申込方法は、そちらをご覧ください。